

認知症の人間作業モデル

松山会場

人間作業モデル(MOHO)は作業に根ざした実践がその特徴の一つです。MOHOではクライアントにとって意味のある作業を提供します。しかし、認知症の高齢者に、どのように意味のある作業を提供できるのでしょうか。私たちは研究により、認知症者にも意味のある作業を明らかにする方法を明らかにしてきました。ぜひご参加ください。

日 時 2019年5月18日(土)・19日(日) 9:20~17:20 2日間

場 所 松山リハビリテーション病院(〒791-1111 愛媛県松山市高井町1211番地)

講 師 山田 孝 一般社団法人日本人間作業モデル研究所代表理事 首都大学東京名誉教授

内 容

1日目

- 1.認知症に対する人間作業モデル概論
- 2.作業療法の歴史
- 3.作業療法のリーズニング:計画, 実施, 成果の評価
- 4.評価:情報収集の構成的および非構成的な方法の選択と利用
- 5.MOHOの認知症の評価
 - 5-1.人間作業モデルスクリーニングツール(MOHOST)
 - 5-2.認知症高齢者の絵カード評価法
 - 5-3.意志質問紙(VQ)

2日目

- 5-4.楽しさ評価法
- 6.作業のダイナミクス
- 7.作業的生活を加工すること
- 8.発達
- 9.作業従事
- 10.治療戦略
- 11.認知症のコホート研究とランダム化比較試験
- 12.急性期病棟でのランダム化比較試験
- 13.事例

受講料	賛助会員・学生 ^{※1}	両日	8,000円	1日のみ	5,000円
	OB学会会員	両日	10,000円	1日のみ	6,000円
	非会員	両日	12,000円	1日のみ	7,000円

※1 学生とは、大学生、専門学校生のことであり、大学院生を除きます。

受講料は、事前に指定の口座にお振込みください。

支払方法やキャンセルポリシーについては、当研究所のホームページをご覧ください。

お申込み および お問い合わせ

お申込み 研究所HPのWeb申込フォームよりお願いいたします。

申込締切 2019年5月13日(月)

お問い合わせ 一般社団法人 日本人間作業モデル研究所

事務局E-mail ri.moho.j@gmail.com

公式HP <http://rimohoj.or.jp/>